

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



Collaborative Forest Restoration with Environmentally Progressive Companies.

「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshi/ki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：コトブキ環境株式会社様
開催場所：「コトブキ環境 未来の森
～Future forest～」
開催日：令和5年9月13日(水)～14日(木)
参加者数：8名
(コトブキ環境株式会社様、香南市、高知県)



7月に続いて2回目となる「コトブキ環境 未来の森～Future forest～」交流活動が、コトブキ環境株式会社様、香南市、高知県により行われました。

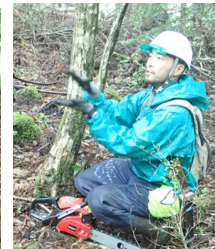
社員のみなさんは東京より来高されるため、協定森林での体験活動は午後からとなります。今回も物部森林組合の職員の方を講師に、チェーンソーを使っての除伐を体験しました。

まずは香南市役所でオリエンテーションです。



川を渡って、「コトブキ環境 未来の森～Future forest～」に向かいます。

<除伐体験の様子>



チェーンソーの説明を受け、お手本を見て、いよいよ体験です。



<木工体験の様子>

2日目は香南市役所の西側にある、のいちふれあいセンターにて木工体験をしました。

前はバードカービングを作りましたが、今回は木のスプーンと箸づくりに挑戦しました。

スプーンや箸づくりでは間伐材を使ったのですが、これは前回のバードカービング体験時に未使用だった間伐材でした。適度に乾燥しているため、完成後の変形もしにくく、箸づくりをするなら最適な材ですね！



前回の作品



今回の作品見本

まずはナイフの安全な持ち方、使い方を教わります。



ナイフで削って、



ヤスリをかけて、



仕上がり具合を目と手で確認。



箸に比べるとスプーンは難しい！仕上がったスプーンを並べると、形状に個性が表れていますね。どちらも素敵です。最後に、記念に柄の部分に名前を入れました。



木工体験の後は、高知観光を楽しまれたそうです。

作ったスプーンや箸を使うことで、今回の森林や木工の体験を思い返していただけたらと思います。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

